

会報

No. 9 (第 1562 回)

2021 年 10 月 13 日 (水) 12:30~

第 2820 地区 新井和雄ガバナー 地区スローガン “Think Globally Act Locally”

(地球の未来を想い地域社会に貢献しましょう)

2021-2022 石井秀明会長スローガン 「今までの活動に感謝し、これからの奉仕活動を広げよう」

本日のプログラム

- ◆ フォーラム 「インターアクト年次大会」について
高橋琢 インターアクト委員長
- ◆ 「海岸清掃事前説明」について
浅川清司 社会奉仕委員長
- ◆ 「35 周年記念事業」について
浅川清司 実行委員長

10 月 6 日例会報告(第 1561 回)

◆ 今月のお祝い

誕生日、おめでとうございます。

会員誕生日 : 橋本壽郎会員、高橋昭会員、目黒伸也会員、大貫博光会員

ご婦人誕生日: 藤澤亮会員



(写真左から橋本壽郎会員、高橋 昭会員、石井会長、目黒伸也会員)

◆ 幹事報告

報告者: 島田智和幹事



- 2020-21 年度「ロータリー賞」受賞の吉報が届いております。
- 「佐賀・長崎豪雨災害支援金」について
※8 月中旬に発生した線状降水帯による大雨により、甚大な被害が生じた第 2740 地区(長崎・佐賀)から災害支援要請が来ております。地区の対応として地区戦略計画委員会と協議の結果、先の熱海土砂災害と合わせて地区内会員 1 人当たり 1,000 円の支援をすることになりました。
@1000×37 人 = 37000 円
- 「この指とまれプロジェクト」の賛助について
日立・下館 RC 提唱「ネパールの貧しい子供たちへの就学支援」へ 30000 円の支援することになりました。
- Zoom の契約延長手続きを行いましたので引き続き 1 年間使用可能です。
- 2022 年ヒューストンでの国際大会についてアンケート調査いたしますので回覧にて記入ください。後日メールも送信予定です。
- 10 月 16 日(土)に東海村の花火大会がありますが、翌日 17 日早朝に花火大会後の清掃活動依頼が会長あてに届いております。社会奉仕委員会に取りまとめをお願いしてありますので後ほどアナウンスがあると思います。
- 10 月 30 日(土)にも「東海村秋のクリーン作戦」が開催されます。同じく取りまとめは社会奉仕委員会をお願いしてあります。
- 「インターアクト年次大会について」
※国及び県の緊急事態宣言も解除となり、10 月に延期となっております「インターアクト年次大会」ですが、延期予定日の 10 月 31 日(日)に水戸農業高等学校にて開催いたします。10 月 13 日の例会にて高橋インターアクト委員長より卓話頂く予定です。

◆ 出席報告

報告者:海野宏幸出席委員長



令和3年 10月 6 日例会

会員数	出席免除者数	対象 会員数	出席者	欠席者	出席率(%)
37	5 (内出席2名)	34	29	5	85. 29

出席免除者(敬称略) 下部 一線は例会出席者

清宮武雄、 高橋 昭、 瀬谷利雄、 中井英一郎、 大部 泉

◆ ニコニコボックス

報告者:海野宏幸副委員長

『よろこびの言葉』

◆ 石井秀明

瀬戸様 本日は卓話宜しくお願い致します。

◆ 高橋 琢

久々の通常例会、皆様のお顔を拝見出来、良かったです。今月はインターアクト年次大会が開催されるのでご協力の程宜しくお願い致します。

◆ 目黒 伸也

高齢者まで来週で残り1年となりました。淋しいです。

◆ 橋本 和一郎

先月、家内の誕生祝をいただき、ありがとうございました。

◆ 浅川 清司

地区米山選考委員 瀬戸隆海様 卓話宜しくお願ひします。先日のロータリーの森の整備参加ありがとうございました。11月3日海岸美化プロジェクトの参加も引き続きお願ひします。

◆ 橋本 壽郎

ようやく再会できました。バースデー記念も頂きまして有難うございます。

◆ 高橋 昭

誕生祝有難うございます。10月2日が誕生日です。

◆ 大久保 賢二

久しぶりの例会です。今月は米山月間、瀬戸様、遠路にもかかわらず本日はありがとうございます。

◆ 海野 宏幸

久しぶりに大勢の集まった例会に感激です。午前中のグラウンドゴルフで好成績がで、改めて楽しさを感じました。瀬戸様、卓話宜しくお祈いします。

別途、卓話演者の瀬戸様より講師謝礼分をニコニコに寄付して頂きました。

(以上 10 名)

◆ 委員会報告

◆ 広報・史料委員会

報告者: 田中 宏和委員長

2021 年 10 月 6 日

広報・史料委員会

10/6 例会時委員会報告(広報・史料委員会)

○ 「ロータリーの友」10月号の記事紹介

- ・ 横書き P11～ “よねやま”を知ろう！

10 月は「米山月間」です。米山奨学会の歴史、奨学生だった方の現在の姿、米山記念奨学会に関する資料、米山梅吉記念館の紹介記事が掲載されています。

- ・ 横書き P31～ ガイ散歩

「ロータリーの友」7 月号から新連載のロータリアン入門記事です。マンガのストーリーで示されたロータリーの基礎知識を解説部分で丁寧に説明しています。

- ・ 横書き P36～ 10 月 24 日は「世界ポリオデー」

11 月 3 日に行われる「海岸美化プロジェクト」会場において、地区青少年奉仕委員会が「ポリオ根絶募金活動」を行うことになりました。皆様のご協力をお願い致します。

以上

◆ 指名委員会

報告者: 植野重男 指名委員長



指名委員会から案内

今年度の指名委員会委員長を担当します植野です。
次々年度会長を指名する時期となりました。例年 9 月に案内していましたが、コロナ問題で 9 月は休会等で案内が遅れました。
指名委員会を立上げ、次々年度の会長立候補者を募りますので、
自薦・他薦問わず、11 月初旬までの 1 ヶ月間受付しますので植野までご連絡願います。11 月中旬に指名委員会を開き候補者を絞り決めて行きたい。

◆ 親睦活動委員会

報告者: 目黒伸也 親睦活動委員長



親睦活動委員会より観月例会の案内です。

日時 10月27日(水)

場所 テラスザガーデン水戸

時間 18:30開始

石井年度最初の移動例会です。沢山の会員、家族の参加をお願いいたします。

◆ 社会奉仕委員会

報告者 浅川清司 社会奉仕委員長



「ロータリーの森整備」報告

日時 令和3年10月2日(土)9時より

場所 ロータリーの森 那珂市古徳沼地区

参加者 クラブ会員14名、事務局2名

緑化推進機構 伊勢山氏 農林振興公社 国谷氏
作業内容 刈払機、草刈り鎌による下草が刈り、ノコギリで枝打ち、

以上の作業を短時間でけがもなく無事終了しました。

会員各位、事務局、伊勢山氏、国谷氏に感謝申し上げます。



作業前集合写真



橋本壽郎副会長挨拶



茨城県緑化推進機構 伊勢山氏
茨城県農林振興公社 国谷氏



作業前風景



雑草にも負けずに枝落とし



地道な作業



随分きれいに

◆ 外部卓話 月間テーマ卓話「米山記念奨学会」

外部卓話紹介： 大久保賢二 米山委員長



- ・ 今月は米山月間となっておりますので、外部卓話として地区米山選考委員の瀬戸隆海様をお招き致しました。
- ・ 瀬戸様からは、米山記念奨学会の制度や巣立った奨学生の活躍ぶりをお話し頂き、この米山が素晴らしい制度である、ということの皆様にご理解頂きたいと思えます。
- ・ そしてご理解頂いたうえで米山活動を支えている特別寄付のご協力もお願い致します。
- ・ 特別寄付は目標一人あたり 20,000 となっておりますが、皆様が寄付

をしやすいように特別寄付箱を設けて、少額からでも寄付ができるようにしております、ぜひご協力をお願い致します。

以上

外部卓話 地区米山選考委員 瀬戸 隆海 様(水海道 RC)



瀬戸様にはパワーポイント資料をもとに活動の内容を詳細にお話しいただきました。ありがとう御座いました。



米山奨学事業の概要

- 日本のロータリー**独自の**事業（日本全国**34**地区の合同活動）
- 日本で学ぶ**外国人留学生**の支援（公益財団法人を設立し運営）
- **世話クラブ・カウンセラー制度**で交流を重視

事業のはじまり

- 1946年 米山梅吉氏逝去
- 1949年 日本のロータリーが国際ロータリーへ復帰
- 1952年 東京RCが事業構想 **米山基金** “平和日本”を世界へ（日本の友人を増やし 平和を実践する人材を育てる）
- 1957年 日本全国の組織へ
- 1967年 財団法人設立

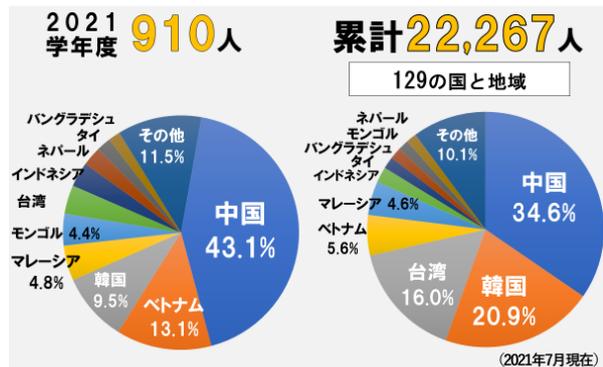


国際ロータリーと米山

- 2002** ロータリー研究会のプログラムに
- 2004** **R I 理事会**で米山記念奨学事業が称賛される
- 2007** ロータリーの**多地区合同活動**としての手続きを完了
- 2014** 国際ロータリーが学友の定義拡大、米山学友も「**ロータリーの学友**」に
- 2016** ソウル国際大会で初の分科会開催

“ **米山奨学金
と
奨学生** ”

国内最大級の奨学生数



奨学金の内容

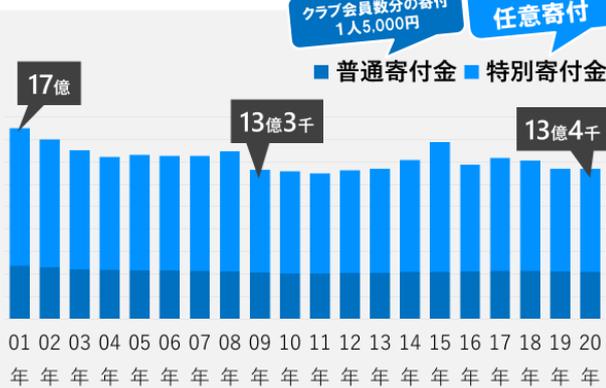
- **給付型**奨学金（返す必要はありません。）
- **知的貢献型**奨学金（救貧救済型ではありません）

専門学校 月額 7万円
 大学学部 月額 10万円
 大学修士、博士 月額 14万円
 継続期間は2年までです。

奨学金は手渡しをお願いします。
 奨学金は、非課税(所得税・贈与税等)です。

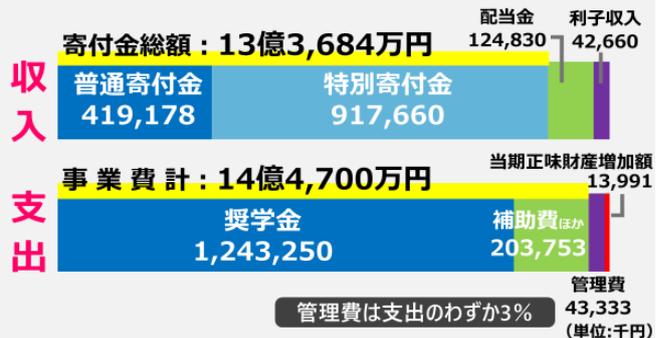
“ **寄付金の状況** ”

寄付金の推移



ご寄付は奨学事業に

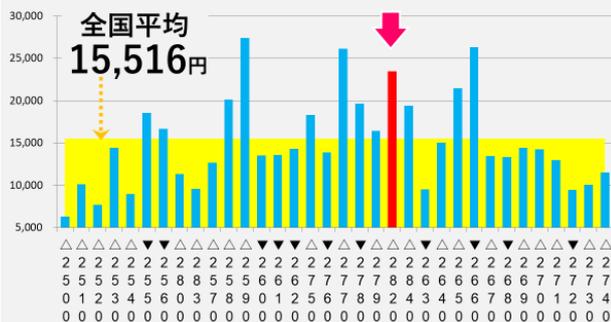
・寄付はその前年とほぼ同額



寄付実績

個人平均 2820地区

・平均寄付額 23,453円(第4位)

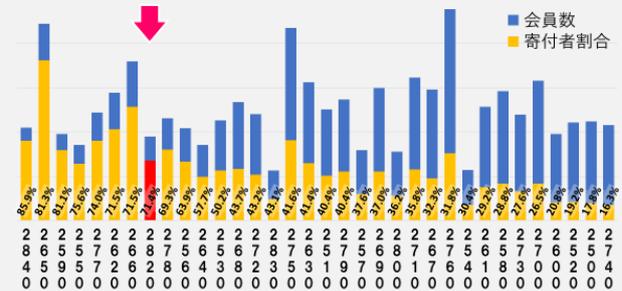


寄付実績

特別寄付者割合

・全国平均 46.4% 当地区 71.4%

最大 85.9%(2840)、最小 16.3%(2740)



寄付実績

個人平均

2020-2021ロータリー一年度米山寄付

	全国平均	2820地区	東海那珂クラブ
寄付額合計	15,516円	23,453円	12,121円
一般寄付金	4,865円	5,158円	5,067円
特別寄付金	10,651円	18,295円	7,054円

奨学生の割り当て人数は?

皆様方の寄付額によって、奨学生の人数が決まります。

2021年度 34名(内継続4名)

↓

2022年度 29名(内継続7.5名)

実質募集は21.5名

奨学生数の決定と選考

採用基準 (全国統一)

- ・勉学への意欲、人物面・学業面が優秀、将来日本との懸け橋になりうる人材
- ・家庭状況、経済状況は評価対象外

将来の
留学の
目的

交流への
熱意

人間
柄性

コミュニケー
ション能力

地区
裁量



奨学生が決まるまで 1

6月 奨学会で地区割り当て数の決定

寄付金収入予測から全体採用数を決定し、寄付実績の対全国比及び配当金分を案分し、地区割り当て数とします。

7月 地区で指定校と被推薦者数を決定

地区米山選考委員会が指定校を毎年選定します。同委員会では指定校への説明を十分に行い、奨学生にふさわしい留学生を推薦してもらうように努めています。

8月 奨学生募集スタート

奨学会から指定校へ通知し、HPで指定校・募集要項を発表。



奨学生が決まるまで 2

- 8月～10月 奨学会で申し込み受付書類をチェック
応募締切10月15日
- 11月～1月 書類選考・面接試験
地区ごとに面接官がインタビューを行い、
全国共通の基準に従い面接選考します。
- 12月～2月 合否発表
地区の報告順に学校専用HP発表。
奨学会理事会承認後、3月下旬に合格通知を
学校経由で送付します。
- 4月 オリエンテーション
世話クラブ・カウンセラーと初顔合わせとな
ります。
確約にサインし正式に米山奨学生となります。



応募にあたっての書類

1. 奨学金申込書
2. 経歴書
3. 資金計画書(収入支出内容)
4. 研究計画書
5. 小論文
6. 指導教授の推薦状
7. 成績証明書



応募者オリエンテーション

・応募者オリエンテーション

奨学会が主体となって実施しています。

内容は、

米山奨学生の説明
面接の参加方法等
グループディスカッション



書類審査と面接

- ・面接官
ガバナー ガバナーエレクト
担当カウンセラー
米山記念奨学会委員(含次年度委員予定者)
地区一般公募者

書類選考(それぞれ5点満点で評価)

書類から伺える誠実性・人間性
応募者に対する支援の意義や熱意
研究の貢献度や社会に与える影響
留学目的・熱意・将来性

面接(個別面接と5人一組によるグループディスカッション)



2820地区の指定校

茨城大学
筑波大学
東京藝術大学(茨城)
流通経済大学(茨城)
常磐大学
筑波学院大学

県内に大学は15大学

アール情報ビジネス専門学校
駿優国際医療ビジネス専門学校
県内に専門学校は52校

指定校は、毎年見直しがあります。



指定校になる条件

- ・文科省より認定された学校法人
- ・外国人留学生が在籍している事
- ・学校側が指定校としての受け入れの意思

応募にあたっては、他の奨学金と併せて支給されていない事。



2820地区の奨学生

2021学年度 34名(継続4名)

【出身国・地域】
中国(15) ベトナム(6) ネパール(1) 韓国(4)
インドネシア(2) マレーシア(1)
スリランカ(1) 台湾(1) ウズベキスタン(1)
イラン(1) ポーランド(1)

男女比率 12:22

指定校別 茨城大学(8) 筑波大学(18)
つくば学院大学(4) 流通経済大学(2)
駿優専門学校(1) アール専門学校(1)

区分 専門学校(2) 大学学部(10)
大学修士(10) 大学博士(12)



2021年度受験応募状況と現留学生数

	応募数	合格数	応募率	採用率	自国合格率
インドネシア	8	2	9.6	5.9	25
ウズベキスタン	1	1	1.2	2.9	100
スリランカ	3	1	3.6	2.9	33
タイ	1		1.2		0
ネパール	4	1	4.8	2.9	25
フィリピン	1		1.2		0
ベトナム	6	6	7.2	17.6	100
マレーシア	5	1	6.1	2.9	20
ミャンマー	1		1.2		0
韓国	6	4	7.2	11.8	67
台湾	2	1	2.4	2.9	50
中国	43	15	51.8	44.1	35
ポーランド	1	1	1.2	2.9	100
イラン	1	1	1.2	2.9	100
	83	34	%	%	%



奨学生 コロナ禍での対応

奨学会の対応

■ 日本へ入国できない奨学生

90日以上帰国できない場合

- ⇒ 毎月、「奨学生報告書」の提出を求める
- ⇒ カウンセラーとの密な連絡、オンラインでの例会参加を推奨
- ⇒ 8月より奨学金を半額とし、入国月から全額支給

■ 世話クラブの例会が休会の奨学生

- ⇒ 例会会場以外でクラブから奨学金を手渡し
- ⇒ カウンセラーとの密な連絡を推奨

“

巣立った 米山奨学生

”

学友会 (国内33、海外9)



学友会の活動【国内】



学友会の活動【海外】



日本人学生の奨学支援13年目 & 熱海市土砂災害への義援金

台湾



マレーシア

オンライン進路相談 & 病院へマットレス寄贈

MRYA ZOOM Career Coffee Talk
15 Aug 2021 | 15:00-16:30 MYT (16:00-17:30 JST)
Remain in Japan?

Return to Malaysia? Or Somewhere Else?

Khew Ee Hung
Malaysian returned to Malaysia

Carine Soo
Malaysian working in Japan

Organized by:
Dr Wong Lai Yong
MODERATOR
Malaysian returned to Malaysia

SCAN to Register

中国・上海

甘肅省の貧しい小学校への 教育支援を継続中



タイ

貧困村の子どもへ古着や文具、日用品の寄贈。コロナ支援セット寄贈も。



学友からロータリアンに

- **257人**

台湾	韓国	中国	その他
84人	68人	52人	53人
- **ガバナー**になった学友：3人
 - リム ユンウィ
林 隆義氏 (韓国) 1997-98年度 RID3650
 - キョ コクブン
許 國文氏 (台湾) 2005-06年度 RID3490
 - リン カミン
林 華明氏 (台湾) 2015-16年度 RID3520
- 学友が作ったRC：5つ



恩返しの気持ち

学友からの寄付



毎月1万円、毎月2,000円などコツコツ継続寄付する学友も

実は・・・

2820地区茨城Eクラブの会員は、元は米山奨学生でした。このような形で、我々と同じように、ロータリアンとして活躍しています。

“ 知っておいて いただきたい事 ”

奨学生に関わる危機管理

自然災害	病気・事故	ハラスメント
地区米山奨学委員会→危機管理委員会へ報告・対応		
地区単位の LINEグループ 等	2020学年度より現役奨学生の傷害保険 (例会出席時)	奨学生 →ハラスメント相談窓口 ロータリアン →賠償責任保険

業務委託・覚書の締結

2020学年度からスタート



毎年12~2月 業務委託に係る覚書

原本(2部)は、①ガバナー事務所 ②米山奨学会で保管

毎年2~3月 業務委託に係る覚書 (世話クラブ)

原本(2部)は、①ガバナー事務所 ②世話クラブで保管。写しをPDFで奨学会へ提出

紺綬褒章の公益団体に認定

- 2018年9月12日以降のご寄付が対象
- 個人：500万円～
団体/企業：1,000万円～
- 分納可 (事前の申請が必要)



内閣府ホームページより

認定後初の受章者が誕生!

- 上野RC(三重県)の丸山統正氏
- 褒章伝達式では米山記念奨学会の水野 功副理事長から褒状を伝達



「再会 in 関東」

•2年に1度開催される米山学友の世界大会

2021年6月12日の「出会いin台湾」はコロナのため中止

•次は2023年8月「再会in関東」 (会場:茨城県つくば市)

ぜひご参加
ください!

◆ 会合報告

◆ 海岸美化プロジェクト

議事録

茨城海岸美化プロジェクト オンライン会議

日時: 2021年9月14日(火) 16:00-17:30 場所: オンライン (ツール: Zoomにて)

参加者: 茨城海岸美化プロジェクト実行委員会メンバー24名 (32名中)

議題: 9月12日に行う予定の再延期日の決定

1. 池田実行委員長よりの挨拶、経過説明、並びに実行日の提案説明。
 - 1) 予定予備日9月26日に行う
 - 2) 緊急事態宣言以後の10月3日(日)に行う
 - 3) 緊急事態宣言以降さらに落ち着いた頃(11月3日文化の日)に行う
 - 4) 今年は自重して、来年2020年3月に行う
2. 新井ガバナーよりの挨拶
3. 現場担当のガバナー補佐4名(鈴木、伊藤、大木、鬼沢)の方々から、各分区の状況並びに池田実行委員長よりの提案に対する意見、質問などを発言していただく。

4名のガバナー補佐からは緊急事態宣言中に行われることは避けたい、又10月3日もまだ不安、11月ごろは多少落ち着いてくるだろうから、この時期に実施する。
また、来年まで延ばすと各参加予定者の方々のモチベーションが下がるので、そこまでは延ばさない方がよいとの御意見でした。
中止にしてはといった発言はどなたからも出ませんでした。
4. 地区社会奉仕総括委員長(白戸、佐川直前総括)よりは、あくまでも現場担当の各分区ガバナー補佐の意見を尊重します
5. 医療従事者の立場の各先生方(雨宮、園部、根本)からも、今後の状況の

説明を頂きました。

6. 上記の方々の意見提案を頂いて、他の参加者の方々から更なるご意見を頂きました
 - a.) 4名のガバナー補佐と同じ意見を多数いただきました。
 - b.) 11月に延期した場合、3日(文化)、7日(日)、14日(日)、21日(日)、23日(勤労感謝)28日(日)が考えられますが、モチベーション維持、気候(晩秋)、再度の緊急事態宣言などを考えれば、11月の前半が良いのではないかという意見を述べられました。
6. ほぼ、全員のご意見を頂いて、池田実行委員長から、各クラブ、分区に持ち帰り、何時頃にすれば良いか決定すべきですが、コロナの状況、モチベーション維持、その他の状況から、11月3日に実施して、予備日として、14日に決定してはいかがと提案がありました。参加者全員から同意を頂いて、この日に決定しました。
7. 今回の決定を、各クラブ、諮問委員、及び関係各位へメールにてお知らせしました。

(記・中村康博事務局長)

次回例会：10月27日(水) 18:30～

観月例会(ホテルテラスザガーデン水戸)

例会を欠席する時は、必ず前日12:00までに事務局まで連絡のこと

クラブ会報委員会：委員長 橋本和一郎／副委員長 厚見和則／委員 富永康修、大久保賢二